

11月
9日

子育て支援講座「音楽であそぼうコンサート」を開催しました

コロナ禍で3年ぶりとなる音楽アートピーナツさんによる生演奏コンサート♪

サクソフーンやトロンボーン・ギターの音色を初めて聞いた赤ちゃんも多かったのですが、トトロの曲やヘーブサートを楽しんだり、リズムにのってみんなが笑顔に！

生の音楽っていいな～と参加した親子も演奏する方々も共に感動できるひと時を過ごせました。

子育て支援センター「ひまわりのたね」は、たくさんの親子の笑顔が見たくて、色々なイベントを開催しています。ぜひあそびに来てください。

11月
10日

パラリンピアンによる車いすテニス出前講座

桂川小学校の体育館にて、パラリンピアン 川野 将太 選手と九州車いすテニス協会の方々による車いすテニス出前講座が開催されました。

この講座は、児童たちに車いすテニスを知ってもらうことと、実際に体験してもらうことを目的として開催されました。児童たちは、車いすに乗ってラケットでボールを打ち返したり、競技用の車いすを操作して競争したりと、初めての体験に一喜一憂していました。

車いすテニスを体験した後は、児童から川野選手への質問コーナーが設けられ、車いす生活での困りごとや、車いすテニスをやっていてよかったことなどの質問が挙がっていました。その中でも、川野選手から児童たちへの、「夢を叶えたいなら、周囲の人への『感謝』を忘れてはいけない」という言葉がとても印象的でした。これから中学生になる児童たちの心にも、何か残るものがあったと思います。



▲児童とグータッチを交わす川野選手

11月
14日

桂川町商工会青年部主催「いのちの授業」が実施されました。

桂川小学校と桂川東小学校の4年生およびその保護者を対象に、「いのちの授業」が実施されました。桂川町商工会青年部の主催で8年前から実施しており、今回は3年ぶりの開催となりました。児童たちと保護者として授業の時間を共有し、記憶に残る思い出になること、またいのちの大切さを学び、地域愛・家族愛を育み、子どもたち一人ひとりの可能性に気付いてもらうことへの願いが込められています。

講師として招かれためぐみ助産院の助産師 寺田 恵子 氏からは、赤ちゃんが産まれるまでを、イメージ映像や人形を教材にして自身の体験を交えながら語っていただきました。「あなたたち一人ひとりが、特別ないのち」という言葉を受け、隣に座るクラスメイトを見つめる児童たちには、きっと「いのち」というものの尊さが理解できたことと思います。



▲講師の寺田恵子氏

▼多くの児童や保護者が参加しました。

